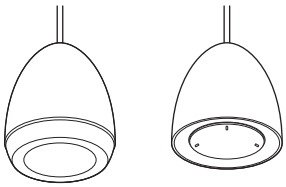
Panasonic®

取扱説明書

保管用
施工説明付き
保証書別添付

住宅用照明器具（ペンダント）



ガラスカバータイプ　下面カバータイプ

品番　LGB11915KLE1（ホワイト/下面カバータイプ）　**LGB11916KLE1**（ペールゴールド/下面カバータイプ）
LGB11917KLE1（ホワイト/ガラスカバータイプ）　**LGB11918KLE1**（ペールゴールド/ガラスカバータイプ）

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2ページ）を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ　この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

禁止	してはいけない内容です。
必ず守る	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

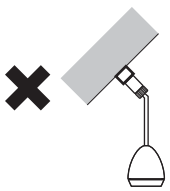
■取付面

●次のような場所には取り付けない

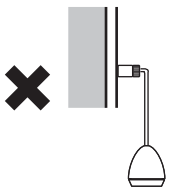
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

禁止

・傾斜した場所



・壁面



◎この器具は配線ダクト水平天井吊り下げ専用です。

■配線ダクト

●次のような配線ダクトには取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

禁止

・がたついたり、破損しているもの

配線ダクト設置、交換が必要です。
配線ダクト設置、交換には資格が必要です。
販売店、工事店に依頼してください。

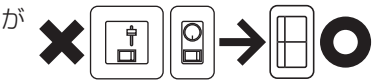
◎パナソニック製100V用配線ダクトと組み合わせることを推奨します。

■壁スイッチ

必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



◎販売店、工事店に交換を依頼してください。
（取り外しには資格が必要です。）

■その他

禁止

●器具に無理な力を加えない

器具が破損し、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
・ぶら下がったり、体重をかけたりしない。
・ハンガー、小物などをぶら下げない。

●ぬれた手で器具、配線ダクトにさわらない

感電のおそれがあります。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る

異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎1年に1回は「安全チェックシート」（保証書内在中）に基づき自主点検してください。

●コードクリップにコードを挿入するときは、コードクリップとコードとの間にスキマがないようにする

挿入が不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

●プラグからコードを引き出すときはアジャスタを確実に押し上げる

コードを無理に引くと、器具落下の原因となることがあります。

●お手入れの際は、電源を切る

通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

●カバーは確実に取り付ける

取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

禁止

●壁の近くに取り付けない

器具の揺れなどでセードが壁に接触し、落下、破損、傷などの原因となることがあります。

●多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない

器具の揺れなどでセードが接触し、落下、破損、傷などの原因となることがあります。

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない

火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●LEDを直視しない

目の痛みの原因となることがあります。

●プラグには最大20mm以上、コードを押し込まない

コードの固定に不備があると、器具落下の原因となることがあります。

●器具配線やコネクタを過度な力で引っぱらない

充電部露出による感電の原因となることがあります。

施工前のご確認事項

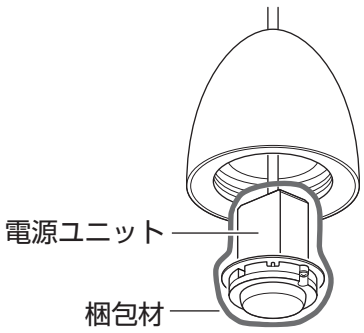
●壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けないと消灯させたり、お手入れの際に電源をOFFにできません。

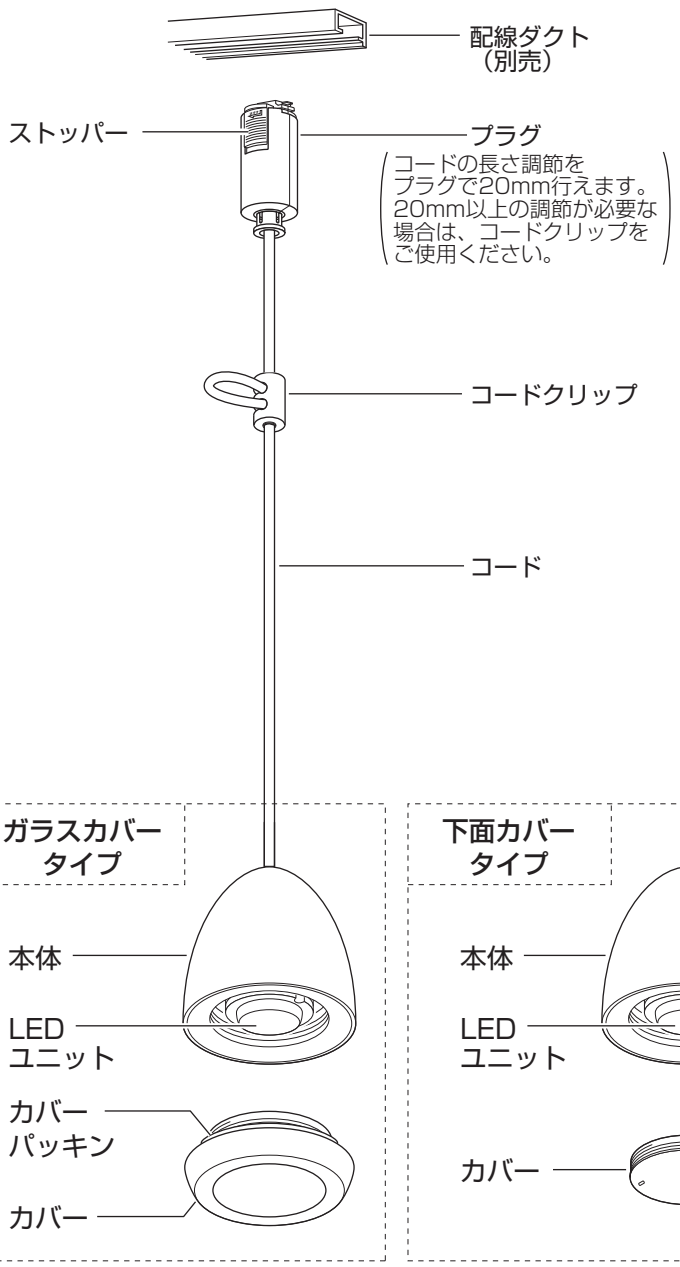
●ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個までででご使用ください。
（4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。）

各部のなまえ

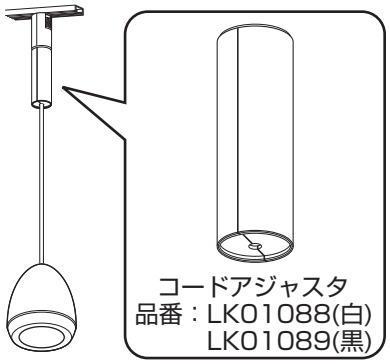
取り付け前のご準備

・本体から電源ユニットを引き出し、電源ユニットを覆っている梱包材を取り除いてください。





・コードアジャスタ(別売)を使用すると、プラグと一体的に見せることもできます。（中間にも使えます。）
・お好みの長さに調節できます。（40cmまで収納可能）



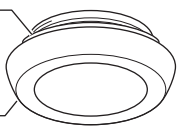
付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

ガラスカバータイプ

□カバーパッキン（1個）
（梱包材ではありません）

□カバー（ガラス）（1個）
（製法上、気泡が入る場合があります。（異常ではありません））

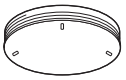


□コードクリップ（1個）

（器具の吊り下げ高さを変える場合に使用してください。）

下面カバータイプ

□カバー（1個）



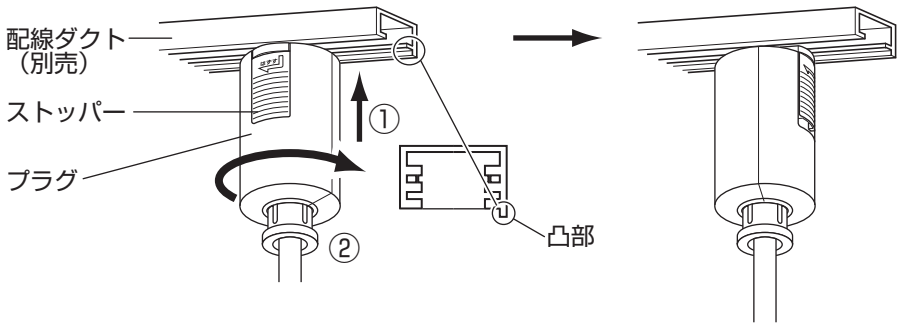
□コードクリップ（1個）

（器具の吊り下げ高さを変える場合に使用してください。）

照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

1 配線ダクトにプラグを取り付ける

①プラグのストッパーを配線ダクトの凸部の逆側に合わせる。
②プラグを押しながら、右に90°回転させる。



確認

取り付け後、ストッパーを
下げずに左に回し、
外れないことを確認してください。

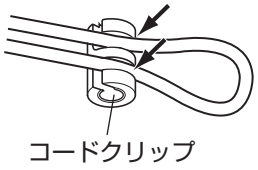
（取り外しかた）

プラグのストッパーを押し下げて
左に90°回転させる。

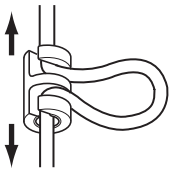
器具の高さを調節する場合は、コードの長さを調節してください（☞ 下記 手順 **2** 参照）

2 付属のコードクリップでコードの長さを調節する

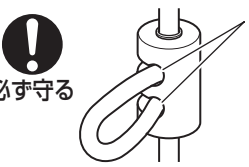
①長さを調節して、
横のみぞに確実に入れる。



②縦のみぞに確実に
入れる。



⚠注意



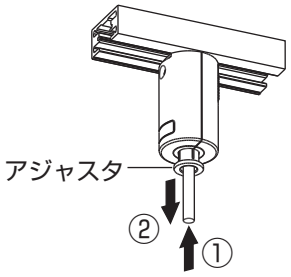
**この部分にスキマが
ないように挿入する**
挿入が不完全な場合、
落下によるけがの原因
となることがあります。

器具の高さを微調節する場合は、下記を参照してください　（☞ 下記 手順 **3** 参照）

3 コードの長さを微調節する

短くする場合

①コードを押し込む。
・押し込み長さは最大20mmまでです。
②アジャスタを引いてコードを固定する。

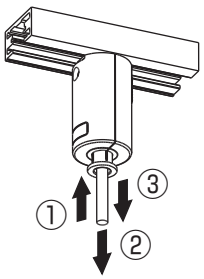


⚠注意

最大20mm以上、押し込まない
コードの固定に不備があると、器具
落下の原因となることがあります。

長くする場合

①アジャスタを確実に押し上げながら
②コードを引き出す。
・アジャスタの押し上げが不十分な場合、
コードを引き出すことができません。
又、コードに傷などがつく場合があります。
・コードの押し込み長さしか、
コードを引き出すことができません。
③アジャスタを引いてコードを固定する。



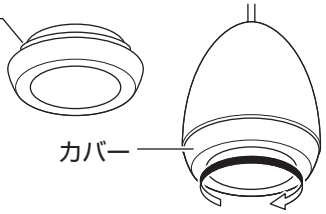
⚠注意

**アジャスタを確実に押し上げ、
コードを引き出す**
コードを無理に引くと、器具落下
の原因となることがあります。

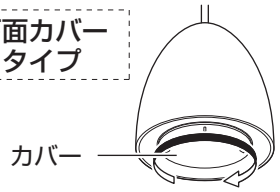
4 本体に付属のカバーを取り付ける

ガラスカバー
タイプ

・カバーにカバーパッキン
が取り付いていることを
確認してください。



下面カバー
タイプ



お手入れについて

電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

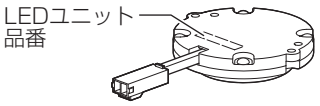
●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に１回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認 シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

LEDユニットの交換について

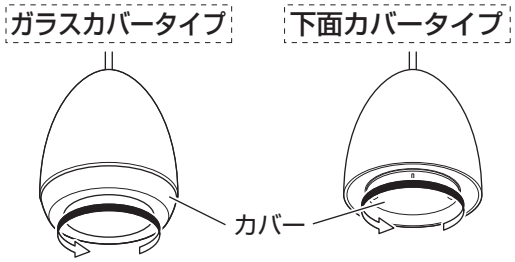
光源に不具合が発生しても、LEDユニットだけを交換できます

●LEDユニットの品番は、LEDユニットの背面に表示しています。
●交換用のLEDユニットは、販売店、工事店にご依頼ください。

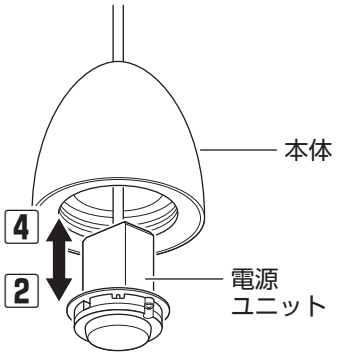


交換方法 注）交換作業前に、必ず電源を切ってください。

1 カバーを取り外す

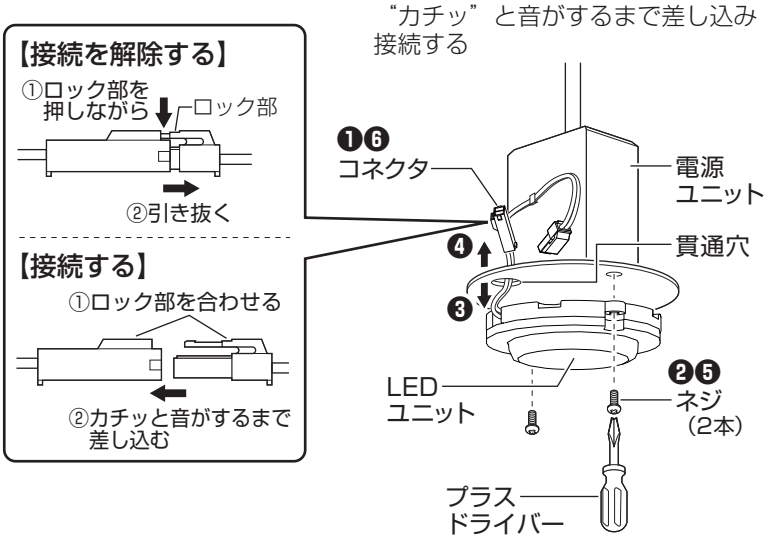


2 本体から電源ユニットを引き出す



3 LEDユニットを交換する

❶コネクタの接続を解除する
❷プラスドライバーで
LEDユニットを固定している
ネジ（2本）を外す
❸貫通穴からコネクタを引き出す
❹交換用LEDユニットのコネクタを
貫通穴に通す
❺交換用LEDユニットを
ネジ（2本）でしっかりと固定する
❻交換用LEDユニットのコネクタを
電源ユニット側のコネクタに
“カチッ”と音がするまで差し込み
接続する



⚠ 注意

禁止 **器具配線やコネクタを過度な力で引っ張らない**
充電部露出による感電の
原因となることがあります。

4 本体内に電源ユニットを収納する

5 カバーを取り付ける

☞4ページ
「照明器具を取り付ける」手順4参照

ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】
- ●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- ●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- ●LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にご相談ください。

【 周 囲 の 影 響 】
- ●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- ●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

仕様

使用電圧	周 波 数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz共用	7.2W	0.13A

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス　よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電　話（　）ー
お買い上げ日　年　月　日

- ●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- ●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。
  *修理料金は次の内容で構成されています。
  - 技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
  - 部品代　部品および補助材料代
  - 出張料　技術者を派遣する費用
- ●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口（保証書内在中）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- ●製　品　名　住宅用照明器具
- ●品　番　☐LGB11915KLE1　☐LGB11917KLE1　☐LGB11916KLE1　☐LGB11918KLE1
  ☑ 保証書または器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。
- ●故障の状況　できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源については3年間です。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　ライティング機器ビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2013
LGB11915KLE1-T3A2
N0413-021213